

◇—————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.5 2017/10/2

◇—————◇

JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。

さて、例年発行しております PILOT 手帳が 2018 年版も発行いたします！
販売は 10 月下旬を予定していますので、楽しみにお待ちくださいませ。

販売開始後、JAPA ホームページでお知らせいたしますので、少々お待ちください
ますようお願い致します。

今回のメルマガは以下の内容でお送りします。
ぜひ最後までご一読ください！

★——INDEX——★

- [1] 【役員コラム】 1957 年 その時何が???
- [2] 【周知連絡】 航空局による小型航空機等の安全対策推進の取組み
- [3] 【10 月-12 月】 JAPA 主催 セミナー・イベントの予定
- [4] 【ご報告】 スカイスクエア(新潟・佐賀)

★—————★

- [1] 【役員コラム】 1957 年 その時何が???
- JAPA 専務理事 根本 裕一

★—————★

7 月 27 日に JAPA が設立「60 周年」を迎えました。
戦後、日本の民間航空の発展を願う 153 名の有志が立ち上げた JAPA。
今では会員総数 7000 名を超える公益社団法人となりました。
発足当時の先達も、きっと驚いていることでしょう。

さて、設立年である 1957 年とはどのような年だったのでしょうか？
(参考 <http://shouwashi.com/1957.html>)
先の URL を参照して、その当時に思いを馳せてみて下さい。

昭和としてもちょうど半分の昭和 32 年、太平洋戦争終結から一回り（12 年）が経過し、ベビーブームを経て、1964 年開催の東京オリンピックが決定した昭和 34 年の 2 年前。

日本国中が再建・復興とその後続く発展を信じ、皆、真摯に「生きる」ことに向かい合っていた時代だったのではないのでしょうか。

「THE 昭和」と言ってもいいこの年に JAPA は産声を上げたのです。

還暦を迎え、“第 2 の人生？”を JAPA はどのように過ごしていくのでしょうか？

数多くある法人の中でも還暦まで存続できる組織は決して多くはありません。

何が JAPA を還暦まで支え、そして、発展させてきたのか？

今一度振り返る時期なのかもしれません。

こうした中で、「会員のメリット」という言葉は一つの大きなキーワードであり、同時に「公益性と会員への還元」は今後 JAPA の“第 2 の人生”にとって大きな課題の一つです。

会員の皆様の声を多く集約するため、代議員も今年末には選出されます。

次回総会からはより多くの代議員が出席できるような計画も検討しています。

60 年前の先輩の意思を想い、是非、JAPA の活動にご協力願います。

そして日本の航空界発展のために、ご参加のほど宜しくお願い致します。

設立年に流行ったフランク永井の「有楽町で逢いましょう」にあやかり
「新橋でお待ちしています」

★

[2]【周知連絡】航空局による小型航空機等の安全対策推進の取組み

★

航空局では今後の小型航空機などの安全対策を更に推進していくため、電子メール等を活用し、操縦士への直接的な安全啓発や情報発信を強化することを目的として、本年 7 月より、特に自家用機運航者の方々の電子メールアドレスの収集を行っています。

皆様も早期にメールアドレスを登録されては、如何でしょうか。

詳しくは以下 URL をご参照ください。

https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2017/09/1_cab_mail20170926.pdf

★
[3] 【10月-12月】 JAPA 主催 セミナー・イベントの予定

★

【第7回・第8回 TEM/CRM 基礎コース】

大阪/東京にて TEM/CRM セミナー基礎コースを開催予定です。

お席にまだ余裕がございますので、お仲間と一緒にいかがでしょうか！

■第8回 TEM/CRM 基礎コース 2017年11月27日(月)-28日(火) <東京>

※本年度最後の開催です！

お申込 WEB <https://sites.google.com/a/japa.or.jp/temcrmgs/>

【第2回 TEM/CRM SRM コース】

お席にまだ余裕がございます！ご参加お待ちしております！

■第2回 TEM/CRM SRM コース 2017年10月30日(月) <東京>

※本年度最後の開催です！

お申込 WEB <https://sites.google.com/a/japa.or.jp/temcrmgs/>

「SRM コース」は「TEM/CRM 基礎コース」でご説明した内容について、
ご理解頂いている方を対象と致します。

当セミナーでは TEM/CRM の基礎については、取り上げませんので、ご了承願います。

▼その他、現在ご参加受付中のセミナー、イベントなど (10月-12月の予定)

・航空安全講習会 2017年10月21日(土)<広島：主催 JAPA>

・航空安全講習会 2017年10月28日(土)<広島：主催 JSA>

・Yes I Can 航空教室 2017年10月14日(土)<福岡>

・Yes I Can 航空教室 2017年11月25日(土)<沖縄>NEW

・第39回 ATS シンポジウム 2017年10月28日(土)<東京>

★過去の講演の様子を撮影した動画を一部公開しています！ぜひご覧ください★

・第12回航空気象シンポジウム 2017年11月17日(金)<東京>NEW

★航空気象委員会が主催のシンポジウム、今回のテーマは「雷」です★

お申し込み及びイベント、セミナー詳細は、以下よりご確認ください。

<https://www.japa.or.jp/events-seminars-lectures>

★

[4] 【ご報告】 スカイスクエア(新潟・佐賀)

★

JAPA では、各空港で開催される「空の日」事業等に参画し、空の楽しさをより身近に体験していただくイベント「スカイスクエア」を例年開催しています。本年は9月10日（日）新潟空港、9月25日（日）佐賀空港にて実施致しました。

今回はフライングモデルプレーン工作教室、ぬり絵コーナー、物品販売のほか、パイロット・CAによるトークショー&じゃんけん大会、を実施し、特にフライングモデルプレーン工作教室は、約500名（2空港計）の子ども達が長蛇の列をなし、トークショー&じゃんけん大会も子ども達が目を輝かせながらクイズに答えたり、質問したりと大いに盛り上がりました。

子どもたちにこうしたイベントがきっかけに少しでも操縦士や航空業界に興味を持ってもらえるよう、今後も活動して参りたいと思います。

* * * * *

★次回の配信は10月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp>
